

- ◆事業名:山口県消防学校 水上オートバイ寄贈
- 実施日:2014年9月2日(火)
- 会場:大島商船高等専門学校(山口県大島郡周防大島町)

シーバードプロジェクトの一環として 公務救難に係る組織との連携を

「水と人とのつながりを編みなおす」をミッションとして活動を広げているシーバードプロジェクトですが、現在19か所で活動する「一般拠点」とは別に、公務救難に係る組織、団体との人材育成レベルでの連携構築を目的に、「協力拠点」とした枠組みを設け、新たな展開に取り組みます。そのスタートとなるのが「山口県消防学校」との連携で、9月2日(火)にシーバード仕様(LEDパトライトは赤色)の水上オートバイを寄贈しました。

山口県消防学校では、全国に先駆けて2011年度から教育課程に水上オートバイを使った救助訓練を取り入れています。寄贈式では「今後はこうした水上オートバイを活用して、水難救助における一つの救助方法とし確立し、一人でも多くの方を救えるように水難救助職員を育成していきたい」と植田和則校長があいさつ。また、県内の他の海域でも、訓練の許可を取り、岩場など、救助が難しい様々な状況での訓練も重ねていきたいということです。



植田和則学校校長へ日本財団: 荻上チームリーダーより協定書、レプリカキーの贈呈



救助デモンストレーション



寄贈式には、消防職員特別教育水難救助科の学生18名も参加

山口放送ホームページでの報道⇒

山口放送ホームページでの報道⇒



シーバードは9月6日に茅ヶ崎が加わり、全国で20拠点になります。
水辺の安全をはじめ、子供たちの水辺教育への貢献など
水上オートバイでの地域貢献活動を目指しています。

シーバードジャパンは
4団体の共同プロジェクトです。

